

地域活性化伝道師プロフィール

| | | | | | | | | | |
|--------|--|---|---------------------------------------|-----------------------|--|--|--|--|--|
| 分野 | 地域産業・イノベーション・農商工連携 | <input type="radio"/> | 農・林・水産業 | | | | | | |
| | 地域医療・福祉・介護、教育 | | 観光・交流 | <input type="radio"/> | | | | | |
| | 地域コミュニティ・集落再生 | <input type="radio"/> | 環境 | | | | | | |
| | 地域交通・情報通信 | | まちづくり | <input type="radio"/> | | | | | |
| ふりがな | しのはら やすし | | | | | | | | |
| 氏名 | 篠原 靖 | | | | | | | | |
| 所属 | 名称 | 跡見学園女子大学 | | | | | | | |
| | 役職 | 観光コミュニティ学部 観光デザイン学科 准教授 | | | | | | | |
| 連絡 | 住所 (職場) | 〒112-8687 東京都文京区大塚1-5-2(文京キャンパス・篠原研究室) | | | | | | | |
| | 連絡先 | e-mail | ys_project_shinohara[アットマーク]ybb.ne.jp | | | | | | |
| | | TEL 090-9315-7771 | FAX 03-3941-7420 | | | | | | |
| | 連絡方法 | E-Mailでお願いします | | | | | | | |
| 略歴 | <p>●中央大学商学部卒業●東武トラベル(株)(約30年間旅行商品開発、プロモーション、観光による地域振興等を担当)●跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 准教授(現職)●内閣府地域活性化伝道師選任(観光振興担当)●総務省地域力創造アドバイザー●国土交通省『社会資本整備事業審議会』専門委員、鉄道局『地域鉄道の再生・活性化等研究会』委員、道路局『道の駅有識者懇談会』委員、『観光まちづくりコンサルティング事業』委員●観光庁『地域資源を生かした顧客満足型旅行商品推進事業』委員、『外国人旅行者に対する地域資源検討委員会』座長、『テーマ別観光による地方誘客事業検討委員会』委員●日本観光振興協、総合研究所客員研究員、ヘルスツーリズム事業検討会委員●群馬県観光審議会委員●東京都、豊洲市場『千客万来施設事業審査委員会』委員、『東京の交通戦略推進会議』・水辺空間活用舟運アドバイザー●「福島市観光振興計画策定委員会」委員長●千葉県いすみ市『未来づくり委員会』委員長●その他全国各地の観光関連委員等を多数歴任(詳しくはHPを参照下さい)</p> <p>■所属学会関係</p> <p>●日本観光研究学会会員 ●総合観光学会会員 ●鉄道史学会会員 ●観光ホスピタリティ教育研究学会会員</p> | | | | | | | | |
| 著作・論文等 | <p>★著書</p> <p>●21世紀は観光創造時代!『観光デザイン入門』(単著)2013/04 日本経済評論社</p> <p>●『大学観光教育の課題・観光産業の産官学連携』(単著)2014/06 トラベルジャーナル</p> | | | | | | | | |



※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

| | |
|----------|---|
| 取組概要 | 小職は約30年間に渡り、大手旅行会社で商品開発やマーケティング業務を行う一方、地域素材を活かした数々の着地型旅行商品をヒットさせてきました。現在は大学で「観光地域活性化」に関する教鞭をとる一方、その土地にしか無い観光資源の発掘とリメークを行なながら新たな観光誘客に必要な受け入れ態勢の整備(日本版DMOの構築)のお手伝いをしております。地方創生戦略で新たに注目を集めているのは交流人口を拡大し地域の小さな経済を回す新しい概念の観光による地域活性化の手法です。観光は今や農業、漁業や商業、工業など地域力を総結集して地域の魅力を120%創出する事が求められています。一方インバウンド観光客は2000万時代を迎えるにあたり外国人旅行者の消費額は3兆円を突破しました。しかし課題は外国人観光客の地方分散です。こうした新たな流れの中で全国の市町村においても出来る対策を今から準備する必要に迫られています。しかし多くの地域は一生懸命に取り組んではいるものの、残念な事に空回りしている地域が大変多いのが現状です。全国各地で実践してきた現場の成功事例、失敗事例をベースながら、『自分の地域を本当に何とかしたい!』という熱い皆さんの地域を応援していきます。 |
| メッセージ | 少子高齢化時代の地方創生の共通キーワードは観光です。経験してきたノウハウを全国各地の観光活性化のため惜しみなくご提供します。あきらめずに再度自分のまちの魅力を再発見し顧客価値を創造してください。そして世界に誇れる観光立国日本の実現に向けて一緒に頑張っていきましょう! 観光による地域活性化の7つの最新キーワードは…①日本版DMO組織の構築支援(着地型旅行商品の開発と受入態勢の整備支援) ②インバウンド観光対策 ③観光人材の育成(プロの育成) ④SNSによる地域情報の発信 ⑤ビッグデータによる観光動態分析 ⑥広域観光による旅行商品開発 ⑦テーマ別観光の推進です。これらを地域毎に異なる体力や人材の幅を勘案しつつその地域で継続可能な振興策の処方箋を書き実践していきます。 |
| 関連ホームページ | 検索エンジンで「跡見学園女子大学 篠原 靖」で検索してください。 |
| 活動エリア | 全国・海外 |

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。